

事業参加者用

- **施設園芸等燃料価格高騰対策（施設園芸セーフティネット構築事業）の概要**
 - 1 過去の平均燃料価格（加温期間）の7中5平均を発動基準価格とし、月毎の平均燃料価格が発動基準価格を上回った場合にその差額を補填金として交付する事業です。
 - 2 補填金の原資となる積立金は、事業参加者が月毎の平均燃料価格が発動基準価格の115%、130%、150%、170%の上昇に対応した積立方式を選択し、国とともに積立金を造成（再造成）します。
 - 3 積立金は事業参加者毎に対象燃料別に区分管理されており、平均燃料価格が発動基準価格を上回った場合に（積立方式に関係なく）補填金が支払われますが、積立金残額がなくなった場合は原則「打切り」となり、事業年度末に残額がある場合は翌事業年度に繰り越し、翌年度の積立金に充当されます。

- 支援対象者に提出する別紙様式第2号 **省エネルギー等対策取組計画** を次の順に作成してください。
 - 1 **燃料使用量削減等の取組目標**は、原則、10a 当たり燃料使用量を15%削減する目標となります（継続して第2期目以降に取り組む場合、単位生産量当たり燃料使用量15%削減を目標とすることも可）。

ただし、支援対象者に加わる事業参加者は同じ取組目標を選択することになります。
 - 2 **経営状況及び取組目標値**の年間燃料使用量（現在使用量）は、1年間（7月から翌6月までの12ヶ月）の使用量で、新規の事業参加者は、原則過去の使用量実績の7中5平均又は3年平均とし、補助ツールの算定シートにより現在使用量を算出します。

また、**目標使用量は現在使用量の15%削減した数量**に設定してください
なお、事業参加者で継続取組中の場合は、施設面積や使用燃料に変更等が

ない限り、各期 1 年目に設定した数量としてください。

3 過去の燃料使用量削減実績は、2 期目以降も取り組む場合に記載してください（1 期目取組中及び新規の事業参加者は記載不要）

4 目標達成の取組手段について、施設園芸省エネルギー生産管理チェックシートの実践は必須で、ヒートポンプの導入（予定）やその他設備があれば必ず記載してください。

チェックシート及び省エネ設備導入以外の手段で燃料使用量削減に取り組む場合は、**（参考）欄に具体的な手段を必ず記載又は別紙で説明資料を添付**してください。

※各期ともチェックシートの実践だけでは燃料使用量の 15%削減は困難と判断されることから、必ず削減手段を記載するよう注意してください。

5 施設園芸セーフティネット構築事業の加入について

令和 8 年度事業を申請(更新)する場合は、**対象燃料毎に積立方式を選択し、対象燃料の購入予定数量を入力**すれば、積立必要額が自動計算されます。

購入予定数量は、目標使用量に対して余裕を見て申し込むこともできますが、現在使用量を上回って申し込む場合は、その事情等を別紙で提出ください。

また、積立金は支援対象者がまとめて県協議会に納付しますが、**分割納付する場合の第 1 回納付は積立必要額の 2 分の 1 以上**となり、支援対象者に分割納付額を申し出てください。

○ 別紙様式第 14 号-1 **環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート**は、全てに「チェック」して支援対象者に提出してください。

※不明な点等は、県農産園芸課 東浦まで（公用携帯 080-4082-5914）

支援対象者用

施設園芸等燃料価格高騰対策（施設園芸セーフティネット構築事業）の令和8事業年度の主な申請書類等について、次の順に作成してください。

- 1 事業参加者が作成する、別紙様式第2号 **省エネルギー等対策取組計画** の内容（施設面積、現在数量、目標数量、省エネ取組手段、購入予定の油種と積立コース、数量、及び納付方法など）を確認してください。
- 2 事業参加者の取組計画の内容を、**施設園芸セーフティネット構築事業管理シート**（以下「管理シート」という）に転記してください。
- 3 作成した管理シートを参照して、別紙様式第1号、うち別紙1 **施設園芸等燃料価格高騰対策事業実施計画**、別紙2 **省エネルギー推進計画** を作成してください。
- 4 同様に管理シートを参照して、別紙様式第7号の別紙 **施設園芸用燃料購入数量等設定の内訳** を作成してください。
なお、別紙様式第7号 **施設園芸用燃料購入数量等設定申込書** は、内訳書を参照して作成されます。
- 5 別紙様式第5号**施設園芸用燃料価格差補填金積立契約申込書**を作成してください。
- 6 また、別紙様式第14号-1 **環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート** は、全てに「チェックあり」を確認して提出してください。

※不明な点等は、県農産園芸課 東浦まで（公用携帯 080-4082-5914）

省エネルギー等対策取組計画（令和8事業年度）

他様式への転記など

住 所： 神戸市中央区下山手通5-10-1

氏 名： 神戸 太郎

1. 燃料使用量削減等の取組目標（いずれか一つの目標に○印を記載（※1））

- (1) 10a当たり燃料使用量を削減する目標
- (2) 単位生産量当たり燃料使用量を削減する目標
- (3) 民間の金融商品や備蓄タンク等を活用して燃料コストの変動を抑制する目標

| |
|---|
| |
| ○ |
| |

支援対象者の事業参加者は同じ目標を選択する

2. 経営状況及び取組目標値

●経営する温室加温面積（品目：トマト） 30 a

内訳

| 燃料別 | A重油 | 灯油 | LPガス | LNG |
|------|------|------|------|-----|
| 加温面積 | 20 a | 10 a | 0 a | 0 a |

※全事業参加者必須

※経営する温室加温面積は、加温機を使用している温室面積を記載

※内訳の燃料別の加温面積は、1棟の温室で違う燃料の加温機を併用している場合は、温室面積をそれぞれの燃料に記載（重複記載となるので、内訳合計面積は経営する温室面積とは一致しない場合がある）

⇒管理シートの生産量の品目「AJ列」に転記

⇒管理シートの経営温室面積(a)の「Z列」～「AE列」に転記

●上記温室における年間燃料使用量（現在使用量）（※2）

| 燃料種別 | 年間使用量① | A重油換算使用量② | (A重油換算係数) |
|------|-----------------|-----------|-------------|
| A重油 | 20,000ℓ | 20,000ℓ | ①の数量 |
| 灯油 | 10,000ℓ | 9,380ℓ | ①に0.938を乗じる |
| LPガス | 0kg | 0ℓ | ①に1.288を乗じる |
| LNG | 0m ³ | 0ℓ | ①に1.571を乗じる |
| 合 計 | | 29,380ℓ | |

※全事業参加者必須。燃料使用量は温室の加温に用いている燃料の種類別にすべて記載

A重油、灯油は「ℓ」、LPガスは「kg」、LNGは「m³」単位で記載

※年間使用量①は換算係数を乗じてA重油に換算。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。

⇒管理シートの燃料使用量の現在「AF列」に転記

●上記温室における年間燃料使用量（目標使用量）（※3、※4）

| 燃料種別 | 目標使用量① | A重油換算使用量② | (A重油換算係数) |
|------|-----------------|-----------|-------------|
| A重油 | 17,000ℓ | 17,000ℓ | ①の数量 |
| 灯油 | 8,500ℓ | 7,973ℓ | ①に0.938を乗じる |
| LPガス | 0kg | 0ℓ | ①に1.288を乗じる |
| LNG | 0m ³ | 0ℓ | ①に1.571を乗じる |

⇒管理シートの燃料使用量の目標「AH列」に転記

| | | | |
|----|--|---------|--|
| 合計 | | 24,9730 | |
|----|--|---------|--|

※取組目標1.(1)及び1.(2)に○印を記載した事業参加者のみ記載

※目標使用量①は換算係数を乗じてA重油に換算。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。

●上記温室における年間生産量（現在生産量）（※5）

| | 年間(加温期間)生産量① | A重油換算使用量② | (A重油換算係数) |
|---------------|--------------|-----------|-------------|
| 現在生産量 | 3.6 t | | |
| 1 t 当たりの燃料使用量 | A重油 | 5,5560 | ①の数量 |
| | 灯油 | 2,7780 | ①に0.938を乗じる |
| | LPガス | 00 | ①に1.288を乗じる |
| | LNG | 00 | ①に1.571を乗じる |
| 合計 | | 8,1620 | |

⇒管理シートの生産量の現在「AK列」に転記

※取組目標1.(2)に○印を記載した事業参加者のみ記載

※1 t 当たりの燃料使用量は換算係数を乗じてA重油に換算。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。

●上記温室における年間生産量（目標生産量）（※4）

| | 年間(加温期間)生産量① | A重油換算使用量② | (A重油換算係数) |
|---------------|--------------|-----------------|-------------|
| 目標生産量 | 4.0 t | | |
| 1 t 当たりの燃料使用量 | A重油 | 4,2500 | ①の数量 |
| | 灯油 | 2,1250 | ①に0.938を乗じる |
| | LPガス | 0kg | ①に1.288を乗じる |
| | LNG | 0m ³ | ①に1.571を乗じる |
| 合計 | | 6,2430 | |

⇒管理シートの生産量の目標「AL列」に転記

※取組目標1.(2)に○印を記載した事業参加者のみ記載

※1 t 当たりの燃料使用量は換算係数を乗じてA重油に換算。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。

●経営における燃料コストの変動抑制量（目標抑制量）（※4）



※取組目標1.(3)に○印を記載した事業参加者のみ記載。

ただし、支援対象者が一体的に取り組む場合は、記載不要。

3. 過去の燃料使用量削減実績

| | 削減率 | 実施事業年度 | 実績 | (削減率は自動計算) |
|---------------|-----|----------|------------------|----------------|
| 10a当たり燃料使用量 | 15% | R5 ~ R7 | 35 kL → | 29 kL (15%) |
| | | R8 ~ R10 | 8 kL → | kL |
| | | | kg → | kg |
| | | | kg → | kg |
| | | | m ³ → | m ³ |
| | | | m ³ → | m ³ |
| 単位生産量当たり燃料使用量 | 15% | | kL → | kL |
| | | | kg → | kg |
| | | | m ³ → | m ³ |

取組期間の現在数量とその3年目の実績を記載（確定した場合のみ）

(注1) 1期計画、2期計画における目標削減率15%を達成した場合に削減率を○で囲む。

(注2)実績はA重油・灯油は「kL」、LPガスは「kg」、LNGは「m³」の欄にそれぞれ記載し、省エネルギー等対策推進計画策定時の燃料現在使用量及び目標年の燃料使用実績を記載し、その差の率をカッコ内の削減率として記載。

4. 目標達成の取組手段 (○印を記載した目標に対して記載)

(1)10a当たり燃料使用量を削減する目標に取り組む場合

○ ▶ 施設園芸省エネルギー生産管理チェックシートの実践(必須)

| 燃料使用量 | | 省エネ設備導入計画 | | |
|---------|---------|------------|------|--------|
| | | ヒートポンプ導入状況 | | その他の設備 |
| 現在 | 目標 | 導入済 | 導入予定 | 導入予定 |
| | | 事業年度 | 事業年度 | 事業年度 |
| 29,380ℓ | 24,973ℓ | 電気 | 電気 | |
| | | ガス | ガス | |
| | | 0台 | 0台 | 0台 |
| | | 0a | 0a | 0a |
| | | (参考) | | |

⇒管理シートの省エネ設備・生産性向上設備導入計画各欄「AM列」～「AZ列」に転記

(注) ヒートポンプ導入状況の欄は、既に導入済の場合は導入年度、台数及び設置している温室の面積を、今後導入を予定している場合は導入予定年度、台数及び設置予定の温室面積を記載。

(注) その他の設備の欄は、上段に導入設備を、中段に導入台数を、下段に導入温室面積を記載する。

(注) 省エネ設備の定義については、本対策で平成27事業年度まで実施していた「施設園芸省エネ設備リース導入支援事業」で定義していた設備(循環扇、被覆資材等)とする。

(注) 施設園芸省エネルギー生産管理チェックシート及び省エネ設備導入以外の手段で燃料使用量の削減に取り組む場合は、(参考)欄に具体的な取組手段(例として、低温適応性品種への転換や燃料消費率の高い石油燃料焚き加温機の導入等)を記載する。

(2)単位生産量当たり燃料使用量を削減する目標に取り組む場合

□ ▶ 施設園芸省エネルギー生産管理チェックシートの実践(必須)

| 燃料使用量 | | 生産量 | | 省エネ設備・生産性向上設備導入計画 | | |
|---------|---------|-------|-------|-------------------|------|--------|
| | | | | ヒートポンプ導入状況 | | その他の設備 |
| 現在 | 目標 | 現在 | 目標 | 導入済 | 導入予定 | 導入予定 |
| | | | | 事業年度 | 事業年度 | 事業年度 |
| 29,380ℓ | 24,973ℓ | 3.6 t | 4.0 t | 電気 | 電気 | |
| | | | | ガス | ガス | |
| | | | | 0台 | 0台 | 0台 |
| | | | | 0a | 0a | 0a |
| | | | | (参考) | | |

⇒管理シートの省エネ設備・生産性向上設備導入計画各欄「AM列」～「AZ列」に転記

(注) ヒートポンプ導入状況の欄は、既に導入済の場合は導入年度、台数及び設置している温室の面積を、今後導入を予定している場合は導入予定年度、台数及び設置予定の温室面積を記載。

(注) その他の設備の欄は、省エネ設備・生産性向上設備(炭酸ガス発生装置、環境制御盤等)を上段に導入設備を、中段に導入台数を、下段に導入温室面積を記載する。

(注) 重量での把握が困難な場合は、単位を数量に変更して記載してもよいものとする。

(注) 生産性向上設備の導入以外の手段で生産量の向上に取り組む場合は、(参考)欄に具体的な取組手段(例として、多収性品種への転換や栽培技術の改善等)を記載する

(注) 省エネ設備・生産性向上設備導入計画のうち省エネ設備に係る記載については、3.(1)の(注)に準ずるものとする。

(3)民間の金融商品や備蓄タンク等を活用して燃料燃料コストの変動を抑制する目標に取り組む場合

□ ▶ 施設園芸省エネルギー生産管理チェックシートの実践(必須)

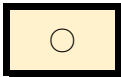
| 燃料使用量 | 燃料コストの | 変動抑制取組計画 | | |
|-----------------|-----------------|----------|------|------|
| | | 事業年度 | 事業年度 | 事業年度 |
| 0ℓ | 0ℓ | (参考) | | |
| 0kg | 0kg | | | |
| 0m ³ | 0m ³ | | | |

(注) 支援対象者が一体的に取り組む場合(例えば、支援対象者としてA重油備蓄タンクを整備している場合等)は、燃料コストの変動抑制量(目標)及び変動抑制取組計画の記載は不要とする。

(注) 変動抑制取組計画の(参考)欄には、どの事業年度からどのような取組により、燃料コストの変動を抑制するのかが分かるよう記載する。

5. 施設園芸セーフティネット構築事業への加入

- 施設園芸セーフティネット構築事業: 令和8事業年度 (該当箇所に○印を記入)



➤ 申請(更新)する



➤ 申請(更新)しない

- 施設園芸セーフティネットの積立方式 (いずれかを選択し○印を記入)

| 対象燃料 | 積立方式 | 積立単価① | 選択 |
|------|--------|-----------------------|----|
| A重油 | 115%積立 | 15.0 円/ℓ | |
| | 130%積立 | 30.1 円/ℓ | |
| | 150%積立 | 50.1 円/ℓ | ○ |
| | 170%積立 | 70.1 円/ℓ | |
| 灯油 | 115%積立 | 15.9 円/ℓ | |
| | 130%積立 | 31.9 円/ℓ | |
| | 150%積立 | 53.1 円/ℓ | ○ |
| | 170%積立 | 74.3 円/ℓ | |
| LPガス | 115%積立 | 19.7 円/kg | |
| | 130%積立 | 39.3 円/kg | |
| | 150%積立 | 65.6 円/kg | |
| | 170%積立 | 91.8 円/kg | |
| LNG | 115%積立 | 12.1 円/m ³ | |
| | 130%積立 | 24.2 円/m ³ | |
| | 150%積立 | 40.3 円/m ³ | |
| | 170%積立 | 56.4 円/m ³ | |

申込コースに「○」を選択

- 施設園芸セーフティネットの対象となる燃料購入予定数量(%)

| 令和8事業年度 | 計② |
|-------------------|-----------------|
| 対象期間(8年10月~9年6月分) | |
| A重油 | 19,000ℓ |
| 灯油 | 9,500ℓ |
| LPガス | 0kg |
| LNG | 0m ³ |

⇒管理シートの燃料購入予定数量「P列」に転記

※施設園芸セーフティネットの対象となる燃料購入予定数量は、A重油の換算は行わずに記入する。

- 積立予定額 (積立単価①×燃料購入予定数量②×1/2) 100円単位で切捨て

注) 上記の油種毎の積立方式と購入予定数量から自動計算されます(直接入力不可)

| 燃料種別 | 積立方式 | 積立単価 | 積立金額(自動計算) |
|------|--------|------------------|------------|
| A重油 | 150%積立 | 50.1 円/ℓ | 475,900円 |
| 灯油 | 150%積立 | 53.1 円/ℓ | 252,200円 |
| LPガス | | 円/kg | |
| LNG | | 円/m ³ | |
| 合計 | | | 728,100円 |

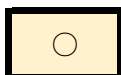
⇒管理シートのコース「N列」、燃料別「O列」、R8積立金額「Q列」に転記

⇒別紙様式第7号の別紙、施設園芸用燃

● 積立金の分割納付について:必須(該当箇所)に○印を記入必須)



▶ 分割納付する



▶ 分割納付しない

<記入上の注意>

(※1) 同一支援対象者に属する事業参加者の取組目標は統一すること。

省エネルギー推進計画(旧名称)を最初に策定してから、3年を経過していない支援対象者及び新規の支援対象者に属する事業参加者は、1.(1)を取組目標とすること。

(※2) 過去の加温年度における燃料使用量の7中5平均値(過去7年間の燃料使用量のうち最大使用量1年分と最小使用量1年分を除いた5年の平均燃料使用量)とし、困難な場合は、直近7カ年で整理可能な加温年度(3年以上)の平均値とする。また、地域において標準的な燃料使用量(品目別)が設定されている場合は、これを基準として利用できるものとする。なお、いずれの場合も確認できる書類を添付する。

なお、省エネルギー推進計画を最初に策定してから、3年を経過した支援対象者に属する事業参加者は、同計画において達成した削減後の燃料使用量を省エネルギー等対策推進計画の現在使用量とすること。ただし、最終年に達成した燃料使用量の削減率が15%以上の場合、省エネルギー推進計画(旧名称)における現在使用量に0.85を乗じた使用量を省エネルギー等対策推進計画における現在使用量とすることができるものとする。

(※3) 施設園芸省エネルギー生産管理チェックシートは、全事業参加者が必須で実践し、10%の削減割合を現在使用量に乗じた量を削減見込量として、現在使用量から削減見込量を差し引いた量を目標量として設定することができるものとする。

ただし、省エネルギー推進計画を最初に策定してから、3年を経過した支援対象者に属する事業参加者が、引き続き、10a当たり燃料使用量の削減を取組目標とした場合は、既に実践済みのため、現在使用量に10%の削減割合を見込むことは出来ないものとする。併せて、同取組目標において、事業参加者の削減率(実績値)が10%未満の場合は、施設園芸省エネルギー生産管理チェックシートの実践を徹底し、省エネルギー等対策推進計画における目標値に未達分を反映させることとする。

なお、いずれの取組目標においても、施設園芸省エネルギー生産管理チェックシートは必須の取組とし、施設園芸の省エネルギー化に務めるものとする。

(※4) 3. 目標達成の取組手段における省エネ設備導入計画、省エネ設備・生産性向上設備導入計画、変動抑制取組計画を踏まえて記載し、その算定方法が確認できる書類を添付すること。

(※5) 過去の加温年度における生産量の7中5平均値とし、困難な場合は、直近7カ年で整理可能な加温年度(3年以上)の平均値とする。また、地域において標準的な生産量が設定されている場合は、これを基準として利用できるものとする。なお、いずれの場合も確認できる書類を添付する。

(※6) 積立金の分割納付の有無は事業参加者が選択する。納付は2回に分割し、第1回目の納付割合は全体額の2分の1以上(前年度繰越額を含む)とし、納付額及び納付期限については、積立契約が成立した際にあらためて支援対象者から通知する。

R8 事業年度 施設園芸セーフティネット構築事業管理シート（事業申請用）

様式第1号推進計画別紙2から転記する例 新規・更新 R8～R10 115% A重油
様式第2号取組計画から転記する例 2年目 R7～R9 130% 灯油
 3年目 R6～R8 150% L P ガス
 170% L N G

| A列 | B列 | C列 | D列 | E列 | F列 | G列 | H列 | I列 | J列 | K列 | L列 | M列 | N列 | O列 | P列 | Q列 | R列 | S列 | T列 | U列 | V列 | W列 | X列 |
|-----|---------|----------|-----------|----------|------------------|-----------------|---------|------|--------|-------|----------------|----------|------|--------|----------------------|------------|-------------|----------------|-------------|-----|-------------|-----|--------------|
| 協議会 | 支援対象者番号 | 支援対象者名 | 代表者役職・氏名 | 郵便番号 | 住所 | 省エネルギー等対策推進計画期間 | 対象期間 | 農家番号 | 追加等整理欄 | 氏名 | 住所 | 省エネ特例の適用 | コース | 燃料別 | 燃料購入予定数量 (リットル、kg、m) | R8積立金額 (円) | R7未残高 (円) ① | 燃料補填金積立必要額 (円) | 第1回納付 (円) ② | 納付日 | 第2回納付 (円) ③ | 納付日 | 積立金納付額 ①+②+③ |
| 兵庫 | 兵99 | 〇〇生産販売組合 | 組合長 兵庫 一郎 | 650-8567 | 神戸市中央区下山手通5-10-1 | R8～R10 | 10月～翌6月 | 1 | | 神戸太郎 | 神戸市中央区加納町6-5-1 | | 150% | A重油 | 19,000 | 475,900 | 0 | 475,900 | 237,950 | | 237,950 | | 475,900 |
| | | | | | | | | | | | | | 150% | 灯油 | 9,500 | 252,200 | 0 | 252,200 | 126,100 | | 126,100 | | 252,200 |
| | | | | | | | | 2 | | 飯神二郎 | 三田市〇〇... | | 130% | A重油 | 24,000 | 361,200 | 0 | 361,200 | 316,000 | | 45,200 | | 361,200 |
| | | | | | | | | | | | | | 130% | 灯油 | 8,000 | 127,600 | 0 | 127,600 | 127,600 | | 0 | | 127,600 |
| | | | | | | | | | | | | | 130% | L P ガス | 12,000 | 235,800 | 0 | 235,800 | 235,800 | | 0 | | 235,800 |
| | | | | | | | | 3 | | 加古川三郎 | 加古川市〇〇... | | 170% | A重油 | 2,400 | 84,100 | 0 | 84,100 | 50,000 | | 34,100 | | 84,100 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | | 0 | | 0 | |
| 計 | | | | | | | | 3 | | | | 0 | | | 74,900 | 1,536,800 | 0 | 1,536,800 | 1,093,450 | | 443,350 | | 1,536,800 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 1,536,800 | | 1,093,450 | | | | | 1,536,800 |

(記入の留意事項)
 ・農家個人ごとの整理番号で整理。
 ・セーフティネットが複数燃料を対象にする農家は2行にわたって記載。2行目はセーフティネットの当該燃料に係る必要事項のみの記入で可。
 ・「追加等整理欄」は、5事業年度中に契約更新済みの支援対象者に、6事業年度新規に追加する農家がある場合「追加」と記載。その他解約等の整理に活用。
 ・R4又はR5事業年度から参加した農家で離農以外の理由で解約等を行った場合には、温室面積、燃料使用量及び生産量欄は、解約前の計数をそのまま残して
 ・離農又は何らかの理由により省エネルギー等対策推進計画から離脱した場合には、温室面積及び燃料使用量の現在欄の計数はそのまま残しておき、
 目標欄は「0」にすること。
 ! 数式が崩れますので、行が足りない場合は間に挿入して追加してください

| | A重油 | 灯油 | L P ガス | L N G |
|------|-----------|---------|---------|-------|
| 115% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 130% | 361,200 | 127,600 | 235,800 | 0 |
| 150% | 475,900 | 252,200 | 0 | 0 |
| 170% | 84,100 | 0 | 0 | 0 |
| 小計 | 921,200 | 379,800 | 235,800 | 0 |
| 合計 | 1,536,800 | | | |

| | A重油 | 灯油 | L P ガス | L N G |
|------|--------|--------|--------|-------|
| 115% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 130% | 24,000 | 8,000 | 12,000 | 0 |
| 150% | 19,000 | 9,500 | 0 | 0 |
| 170% | 2,400 | 0 | 0 | 0 |
| 小計 | 45,400 | 17,500 | 12,000 | 0 |
| 合計 | 74,900 | | | |

| | A重油 | 灯油 | L P ガス | L N G |
|------|-----|----|--------|-------|
| 115% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 130% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 150% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 170% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 小計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 0 | | | |

| | A重油 | 灯油 | L P ガス | L N G |
|------|-----------|---------|---------|-------|
| 115% | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 130% | 361,200 | 127,600 | 235,800 | 0 |
| 150% | 475,900 | 252,200 | 0 | 0 |
| 170% | 84,100 | 0 | 0 | 0 |
| 小計 | 921,200 | 379,800 | 235,800 | 0 |
| 合計 | 1,536,800 | | | |

別紙様式第 1 号（第 6 条第 1 項関係）

番 号

令和 8 年 6 月 日

兵庫県燃油価格高騰対策協議会会長 様

発信日（提出日）を記入

申請者（支援対象者）の住所、名称、
代表者氏名を記入
なお、「住所」「名称」「代表者氏
名」の字句は記載不要

神戸市中央区下山手通5-10-1
〇〇生産販売組合
組合長 兵庫一郎

施設園芸等燃料価格高騰対策事業実施計画及び省エネルギー等対策推進
計画の（変更）承認申請について

兵庫県燃油価格高騰対策協議会施設園芸等燃料価格高騰対策業務方法書（平成25年 6 月13日付
け兵庫県燃油価格高騰対策協議会作成）第 6 条第 1 項の規定に基づき、下記により事業実施計画
及び省エネルギー推進計画を作成（変更）したので、関係書類を添えて承認を申請する。

記

- 1 施設園芸等燃料価格高騰対策事業実施計画書：別紙 1
- 2 省エネルギー等対策推進計画：別紙 2

(別紙1)

施設園芸等燃料価格高騰対策事業実施計画書

| | | |
|---------------------------|------|----------------------|
| 策定主体名： 〇〇生産販売組合 | 実施期間 | 9事業年度 R8年7月～R9年6月 |
|---------------------------|------|----------------------|

※事業年度は7月～翌6月。

施設園芸セーフティネット構築事業実施計画

| | | | |
|------|---------|-------|----------------|
| 対象期間 | 10月～翌6月 | 8事業年度 | 令和8年10月～令和9年6月 |
|------|---------|-------|----------------|

(セーフティネット申込者の内訳)

⇒管理シートから転記

| 番号 | I列：農家番号 | 燃料購入設定数量 | | 燃油補填金積立 予定額(円)※ | 補助金所要見込額 (円) | 備考 |
|----|---------|----------|------------------------|--------------------|-----------------|-------------|
| | | 油種 | (ℓ、kg、m ³) | | | |
| 1 | 神戸太郎 | A重油 | 19,000 | 475,900円 | 475,900円 | Y列：補助金所要見込額 |
| | | 灯油 | 9,500 | 252,200円 | 252,200円 | |
| 2 | 阪神二郎 | A重油 | 24,000 | 361,200円 | 361,200円 | |
| | | 灯油 | 8,000 | 127,600円 | 127,600円 | |
| | | L P ガス | 12,000 | 235,800円 | 235,800円 | |
| 3 | 加古川三郎 | A重油 | 2,400 | 84,100円 | 84,100円 | |
| | | | | | | |
| | K列：氏名 | O列：燃料別 | P列：燃料購入設定数量 | S列：燃料補填金積立必要額 | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 合計 | | A重油 | 45,400 ℓ | 921,200円 | 921,200円 | |
| | | 灯油 | 17,500 ℓ | 379,800円 | 379,800円 | |
| | | L P ガス | 12,000 kg | 235,800円 | 235,800円 | |
| | | L N G | m ³ | 0円 | 0円 | |

(注) ※は、「燃油購入予定数量(ℓ)×積立単価(円/ℓ)×1/2」で算出(農家積立分)。

(注) 前事業年度から継続加入している申込者については、備考欄に「継続」と記入する。

(注) 「施設園芸用燃料価格差補填金積立契約申込書」(必要に応じ)及び「施設園芸用燃料購入数量等設定申込書」を添付する。

(注) 申請数が多い場合等は、本表を別葉とする。

添付資料は毎回提出
法人単独で申請の場合は年間150日以上従事する者が5名以上いる書面(雇用契約の写等)を提出

添付資料

1 組織の会則(規約)、役員名簿(農業協同組合(連合会)の場合は添付を省略できる)

2 事業参加者の一覧(下の様式を参考に作成)

| 番号 | 氏名 | 住 所 | セーフティネット 事業申請(○×) | 補助金所要見込額 (円) | 備考 |
|----|----|-----|----------------------|-----------------|----|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

別添管理シートのとおり

※番号は事業参加者の通し番号とし、(セーフティネット申込者の内訳)の番号と連動させること。

(別紙2)

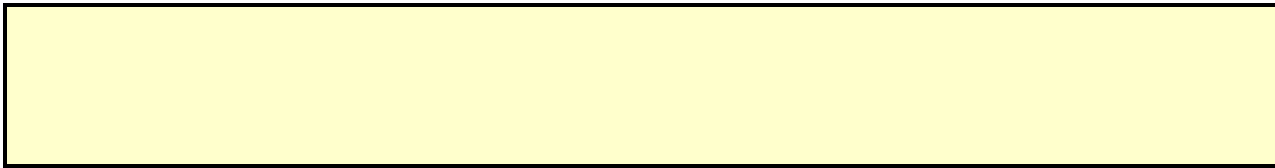
(事業実施計画書添付資料1)

省エネルギー等対策推進計画

(品目名：トマト、イチゴ)

| | |
|---------------|---------------------|
| 計 画 期 間 | 3年間 (R 事業年度～R 事業年度) |
| 都 道 府 県 名 | 兵庫県 |
| 市 町 村 名 | 神戸市 |
| 計 画 策 定 主 体 名 | 〇〇生産販売組合 |
| 計画策定主体代表者氏名 | 組合長 兵庫一郎 |
| 計 画 参 画 者 数 | 3名 |
| 住 所 (主たる事務所) | 神戸市中央区下山手通5-10-1 |
| 電話番号 (主たる事務所) | 078-362-XXXX |
| メー ル ア ド レ ス | e-mail@XXX.YYY.jp |

第1 産地における燃料使用量削減等の目標
1 施設園芸における省エネルギー等対策推進の考え方



(注) 当該産地における施設園芸の経営に関する現状と課題、省エネルギー等対策推進計画の実践を踏まえた今後の展開方向について記入する。

2 過去の燃料使用量削減実績

| | 削減率 | 実施事業年度 | 実績 | 達成率 |
|-----------------|-----|--------|----|-----|
| 10a当たり燃料使用量 | 15% | | → | |
| (単位生産量当たり燃料使用量) | | | → | |

(注1) 1期計画、2期計画における目標削減率15%を達成した場合に削減率を○で囲む。

(注2) 実績はA重油・灯油は「kL」、LPガスは「KG」、LNGは「m³」の欄にそれぞれ記載し、省エネルギー等対策推進計画策定時の燃油現在使用量及び目標年の燃油使用実績を記載し、その差の率をカッコ内の削減率として記載。

3 燃料使用量削減等の目標

(1) 10a当たり燃料使用量を削減する目標

管理シートの34行目及び38行目のZ列～AC列の<燃料使用量：現在値>及び<同左：目標>から転記

| 年間使用量 | 現在① | 目標② | 削減量 ③=①-② | 削減率 ④=③/①×100 |
|------------|-----------|-----------|--------------|------------------|
| A重油 | 47 kL | 44 kL | 3 kL | 7% |
| 灯油 | 18 kL | 15 kL | 3 kL | 15% |
| LPガス | 12,000 kg | 11,000 kg | 1,000 kg | 8% |
| LNG | | | | |
| 合計 (A重油換算) | 80 kL | 72 kL | 8 kL | 10% |
| 面積 | 90 a | 90 a | | |
| 10a当たり | 9 kL | 8 kL | 1 kL | 10% |

管理シートの29行目のZ列の経営温室面積の現在及びAA列の目標から転記

(注1) 省エネルギー等対策推進計画に参画する者が経営する温室面積 (計画該当品目) を対象に記載する。

(注2) 年間(加温期間)使用量の「現在」及び「目標」欄は、第2の「(1) 10a当たりの燃料使用量の削減を目標とする者の取組計画一覧」の合計欄から転記する。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。

(注3) 燃料使用量の合計欄には、灯油(kL)に0.938を、LPガス(kg)に1.288を、LNG(m³)に1.571を乗じて、それぞれをA重油使用量(L)に換算したもの(換算方法について、以下同様)とA重油使用量の合計を記載する。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。

(2) 単位生産量当たり燃料使用量を削減する目標

| | 年間(加温期間)生産量 | | 削減量 ③=①-② | 削減率 ④=③/① |
|-------------------------|-------------|---------|--------------|--------------|
| | 現在① | 目標② | | |
| 生産量(t) (品目名：トマト、イチゴ) | 81t | 87t | | |
| 1t当たりの 燃料使用量 | 0.58 kL | 0.50 kL | 0.08 kL | 14% |
| | 0.22 kL | 0.17 kL | 0.05 kL | 23% |
| | 149 kg | 126 kg | 22 kg | 15% |
| | | | | |
| 合計 (A重油換算) | 0.98 kL | 0.82 kL | 0.16 kL | 16% |

管理シートのAJ列の品目、29行目のAK列の現在及びAA列の目標から転記

(注1) 省エネルギー等対策推進計画に参画する者が経営する温室面積 (計画該当品目) を対象に記載する。

(注2) 年間(加温期間)使用量の「現在」及び「目標」欄は、第2の「(2) 単位生産量当たり燃料使用量の削減を目標とする者の取組計画一覧」の合計欄から転記する。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。

(注3) 重量での把握が困難な場合は、単位を数量に変更して記載してもよいものとする。

(注4) 支援対象者内で複数の品目を生産している場合は、作付け戸数上位3品目(又は作付け戸数で全体の7割に達するまでの品目)について、枠を追加して記載する。

(注5) 燃料使用量の合計欄には、灯油、LPガス、LNGをA重油使用量に換算したものとA重油使用量の合計を記載する。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。

(3) 民間の金融商品や備蓄タンク等を活用して燃料コストの変動を抑制する目標〔略〕

別紙様式第7号（第14条第1項関係）

注意！ シート「別紙様式第7号（別紙）」から作成してください

施設園芸用燃料購入数量等設定申込書（令和8事業年度）

令和8年6月 日

発信日（提出日）を記入

兵庫県燃油価格高騰対策協議会会長 様

（農業者組織）

申請者（支援対象者）の住所、
名称、代表者氏名を記入
なお、「住所」「名称」「代表
者氏名」の字句は記載不要

神戸市中央区下山手通5-10-1

〇〇生産販売組合

組合長 兵庫一郎

令和8事業年度の施設園芸用燃料価格差補填金の対象となる燃料購入数量等の設定を以下のとおり申し込みます。

なお、参加構成員ごとの燃料購入数量等の内訳は別紙のとおりです。

➤ 契約管理番号

兵99

支援対象者の管理番号を記入

1. 対象期間

令和8年10月1日 ～ 令和9年6月30日

以下、先に入力した「別紙様式第7号（別紙）」を参照して表示されています

2. 対象数量（施設園芸用燃料価格差補填金の対象となる燃料購入予定数量）

| 選択肢（積立方式） | 油種等 | 単価 | 燃料購入予定数量 |
|------------------------|--------|-----------------------|------------------|
| 燃料価格の115%相当までの高騰に備え積立て | A重油 | 15.0 円/リットル | 0 リットル |
| | 灯油 | 15.9 円/リットル | 0 リットル |
| | L P ガス | 19.7 円/kg | 0 kg |
| | L N G | 12.1 円/m ³ | 0 m ³ |
| 燃料価格の130%相当までの高騰に備え積立て | A重油 | 30.1 円/リットル | 24,000 リットル |
| | 灯油 | 31.9 円/リットル | 8,000 リットル |
| | L P ガス | 39.3 円/kg | 12,000 kg |
| | L N G | 24.2 円/m ³ | 0 m ³ |
| 燃料価格の150%相当までの高騰に備え積立て | A重油 | 50.1 円/リットル | 19,000 リットル |
| | 灯油 | 53.1 円/リットル | 9,500 リットル |
| | L P ガス | 65.9 円/kg | 0 kg |
| | L N G | 40.3 円/m ³ | 0 m ³ |
| 燃料価格の170%相当までの高騰に備え積立て | A重油 | 70.1 円/リットル | 2,400 リットル |
| | 灯油 | 74.3 円/リットル | 0 リットル |
| | L P ガス | 91.8 円/kg | 0 kg |
| | L N G | 58.4 円/m ³ | 0 m ³ |

3. 燃料補填積立の金額

選択された単価

| | | | | | | | | |
|------|---|-------------------------|---|--------------|------------------|---|------|----------|
| A重油 | (| 15.0 円/ℓ) | × | 数量設定申込書の数量 (| ℓ) | × | 1/2= | 円 |
| 灯油 | (| 15.9 円/ℓ) | × | 数量設定申込書の数量 (| ℓ) | × | 1/2= | 円 |
| LPガス | (| 19.7 円/kg) | × | 数量設定申込書の数量 (| kg) | × | 1/2= | 円 |
| LNG | (| 12.1 円/m ³) | × | 数量設定申込書の数量 (| m ³) | × | 1/2= | 円 |
| A重油 | (| 30.1 円/ℓ) | × | 数量設定申込書の数量 (| 24,000 ℓ) | × | 1/2= | 361,200円 |
| 灯油 | (| 31.9 円/ℓ) | × | 数量設定申込書の数量 (| 8,000 ℓ) | × | 1/2= | 127,600円 |
| LPガス | (| 39.3 円/kg) | × | 数量設定申込書の数量 (| 12,000 kg) | × | 1/2= | 235,800円 |
| LNG | (| 24.2 円/m ³) | × | 数量設定申込書の数量 (| m ³) | × | 1/2= | 円 |
| A重油 | (| 50.1 円/ℓ) | × | 数量設定申込書の数量 (| 19,000 ℓ) | × | 1/2= | 475,900円 |
| 灯油 | (| 53.1 円/ℓ) | × | 数量設定申込書の数量 (| 9,500 ℓ) | × | 1/2= | 252,200円 |
| LPガス | (| 65.9 円/kg) | × | 数量設定申込書の数量 (| kg) | × | 1/2= | 円 |
| LNG | (| 40.3 円/m ³) | × | 数量設定申込書の数量 (| m ³) | × | 1/2= | 円 |
| A重油 | (| 70.1 円/ℓ) | × | 数量設定申込書の数量 (| 2,400 ℓ) | × | 1/2= | 84,100円 |
| 灯油 | (| 74.3 円/ℓ) | × | 数量設定申込書の数量 (| ℓ) | × | 1/2= | 円 |
| LPガス | (| 91.8 円/kg) | × | 数量設定申込書の数量 (| kg) | × | 1/2= | 円 |
| LNG | (| 58.4 円/m ³) | × | 数量設定申込書の数量 (| m ³) | × | 1/2= | 円 |

| | |
|---|------------|
| 計 | 1,536,800円 |
|---|------------|

* 積立の金額は、参加構成員ごとに計算結果を切り捨てにより100円単位としたものです。

【燃料購入数量等設定における留意事項】

- ・燃料購入数量の設定に関する証拠書類の提出を求めた場合は、必ず提出してください。提出がない場合には、燃料購入数量が設定できない場合があります。
- ・当協議会から指示があった場合には、指定月の燃料の購入数量を領収書、納品書等の写しを添付して速やかに報告してください。
- ・燃料購入数量等が設定されましたらお知らせしますので、燃料補填積立金必要額を納入してください。

◎作成上の注意事項

- 1 本資料の各データについては、別に作成する「管理シート」を参照の上、色のついたセルに入力してください
- 2 支援対象者名、参加構成員数（積立契約を行う参加者数）は手入力してください。
- 3 表には10件が入力できますが、追加する場合は途中の行を必要分コピーして挿入ください。（行削除は不可）
- 4 事業参加者の選択肢、油種等、対象燃料購入数量を入力すると燃料補填金積立金額と合計欄が自動計算されます。
- 5 選択肢、油種は、積立金額や合計集計の際の判別に使用していますので、プルダウンで選択してください。
- 6 積立契約を申し込まない事業参加者の記入は不要です。

↓ 印刷範囲は10行目からに設定してください

別紙様式第7号に添付
別紙

施設園芸用燃料購入数量等設定の内訳（令和8事業年度）

〇〇生産販売組合 の燃料購入予定数量等設定の内訳は以下のとおりです。

1 参加構成員数 3名

2 参加構成員ごとの内訳

| 番号 | 氏名 | 住所 | 選択肢 ・115% ・130% ・150% ・170% | 油種等 ・A重油 ・灯油 ・LPガス ・LNG | 令和8事業年度 | | 分割 納付 | 備考 | |
|------|-----------------------|----------------|---|-------------------------------------|---|----------------------------|----------|----|--|
| | | | | | 対象期間 (8年10月1日～9年6月30日) | | | | |
| | | | | | 対象燃料 購入数量 (リットル、kg、m ³) | 燃料補填金 積立金額 (円) ① | | | |
| 1 | 神戸太郎 | 神戸市中央区加納町6-5-1 | 150% | A重油 | 19,000 | 475,900 | | | |
| | | | 150% | 灯油 | 9,500 | 252,200 | | | |
| 2 | 阪神二郎 | 三田市〇〇... | 130% | A重油 | 24,000 | 361,200 | | | |
| | | | 130% | 灯油 | 8,000 | 127,600 | | | |
| | | | 130% | LPガス | 12,000 | 235,800 | | | |
| 3 | 加古川三郎 | 加古川市〇〇... | 170% | A重油 | 2,400 | 84,100 | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 合計 | | | | 115% | A重油 | 0 <small>リットル</small> | 0 | | |
| | | | | | 灯油 | 0 <small>リットル</small> | 0 | | |
| | | | | | LPガス | 0 kg | 0 | | |
| | | | | | LNG | 0 m ³ | 0 | | |
| | | | | 130% | A重油 | 24,000 <small>リットル</small> | 361,200 | | |
| | | | | | 灯油 | 8,000 <small>リットル</small> | 127,600 | | |
| | | | | | LPガス | 12,000 kg | 235,800 | | |
| | | | | | LNG | 0 m ³ | 0 | | |
| | | | | 150% | A重油 | 19,000 <small>リットル</small> | 475,900 | | |
| | | | | | 灯油 | 9,500 <small>リットル</small> | 252,200 | | |
| | | | | | LPガス | 0 kg | 0 | | |
| | | | | | LNG | 0 m ³ | 0 | | |
| | | | | 170% | A重油 | 2,400 <small>リットル</small> | 84,100 | | |
| 灯油 | 0 <small>リットル</small> | 0 | | | | | | | |
| LPガス | 0 kg | 0 | | | | | | | |
| LNG | 0 m ³ | 0 | | | | | | | |

(注) 番号は、参加構成員ごとの整理番号とする。

(注) ※は、「燃料購入予定数量×積立単価×1/2」で算出する（農家積立分）。切り捨てにより100円単位で記載する。

(注) 分割納付を希望する参加構成員は「○」を、希望しない場合は「×」を記載する。

別紙様式第5号（第12条関係）【新規契約の場合】

施設園芸用燃料価格差補填金積立契約申込書

令和8年6月30日

兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会会長 様

神戸市中央区下山手通 5-10-1

〇〇生産販売組合

組合長 兵庫一郎

兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会施設園芸等燃料価格高騰対策業務方法書（平成25年6月13日付け兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会作成）第12条の規定に基づき、貴協議会作成の積立契約の内容及び下記の積立契約における留意事項を承知・同意の上、積立契約を締結したいので申し込みます。

なお、本契約に参加する当組織の構成員は別紙のとおりです。

【積立契約における留意事項】

- ・積立契約の期間は、令和8年7月1日を開始日とし、令和9年6月30日までの期間です。
- ・補填金は、当該補填金交付日における燃料補填積立金残高の2倍を上限として支給されますが、政府の予算と兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会（以下「本協議会」といいます。）に造成された基金の残額に応じて減額されることがあります。
- ・積立金に利息はつきません。
- ・本協議会は、この申込書を受付け、契約を締結したときには、積立契約締結完了通知を送付します。

【積立契約の締結等に伴う個人情報の取扱いについて】

本協議会は、積立契約の締結その他施設園芸セーフティネット構築事業の実施に伴って取得した個人情報を施設園芸セーフティネット構築事業の実施に利用するほか、以下の利用、提供等を行うことがあります。

- ・本協議会が取得した個人情報を、農林水産省に提出することがあります。
- ・本協議会は、一般社団法人日本施設園芸協会（全国団体）その他の関係団体に対し施設園芸等燃料価格高騰対策に関する個人情報の提供を行うことがあります。

なお、本申込書を提出された場合は、上記個人情報の取扱いについて同意したものと取扱います。

(別紙様式第5号に添付) (別紙様式第7号の「別紙」による代用可能)
別紙

施設園芸用燃料価格差補填金積立契約の参加構成員について

〇〇生産販売組合における、施設園芸用価格差補填金積立契約の参加構成員は以下のとおりです。

フリガナ
1 組織名

マルマルセイサンハンバイクミアイ
〇〇生産販売組合

2 代表者

代表者の住所: 神戸市中央区下山手通5-10-1

フリガナ クミアイチョウ ヒョウゴイチロウ
代表者の氏名: 組合長 兵庫一郎

3 参加構成員数 3名

4 参加構成員

| 番号 | フリガナ 氏名 | 住 所 |
|----|-------------------|----------------|
| 1 | コウベタロウ 神戸太郎 | 神戸市中央区加納町6-5-1 |
| 2 | ハンシンジロウ 阪神二郎 | 三田市〇〇... |
| 3 | カコガワサブロウ 加古川三郎 | 加古川市〇〇... |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

(注) 番号は、参加構成員ごとの整理番号とする。